

SBSホールディングス株式会社
2007年6月中間期決算説明会

2007年9月7日

証券コード 2384

I . 2007年6月中間期(連結) 事業概況

II . 2007年6月中間期 主要トピックス ～中長期的な事業戦略に向けて～

III . APPENDIX: 参考資料

I. 2007年6月中間期(連結) 事業概況

(単位:百万円)

	'07/12月期 通期業績予想 (公表値)	上期 業績予想(*)		上期達成率	
		(公表値)	通期比	上期実績	上期業績予想 達成率
売上高	145,000	65,000	44.8%	66,264	101.9%
経常利益	8,500	2,100	24.7%	1,925	91.7%
当期純利益	4,500	1,500	33.3%	718	47.9%

* 上期業績予想については、当初予想値

【 主な要因 】

貸付及び有価証券に係る一過性の特別損失計上

- 貸付債権に対する引当
△300百万円
- 有価証券の評価損
△247百万円
- 投資事業組合の過年度修正
△175百万円

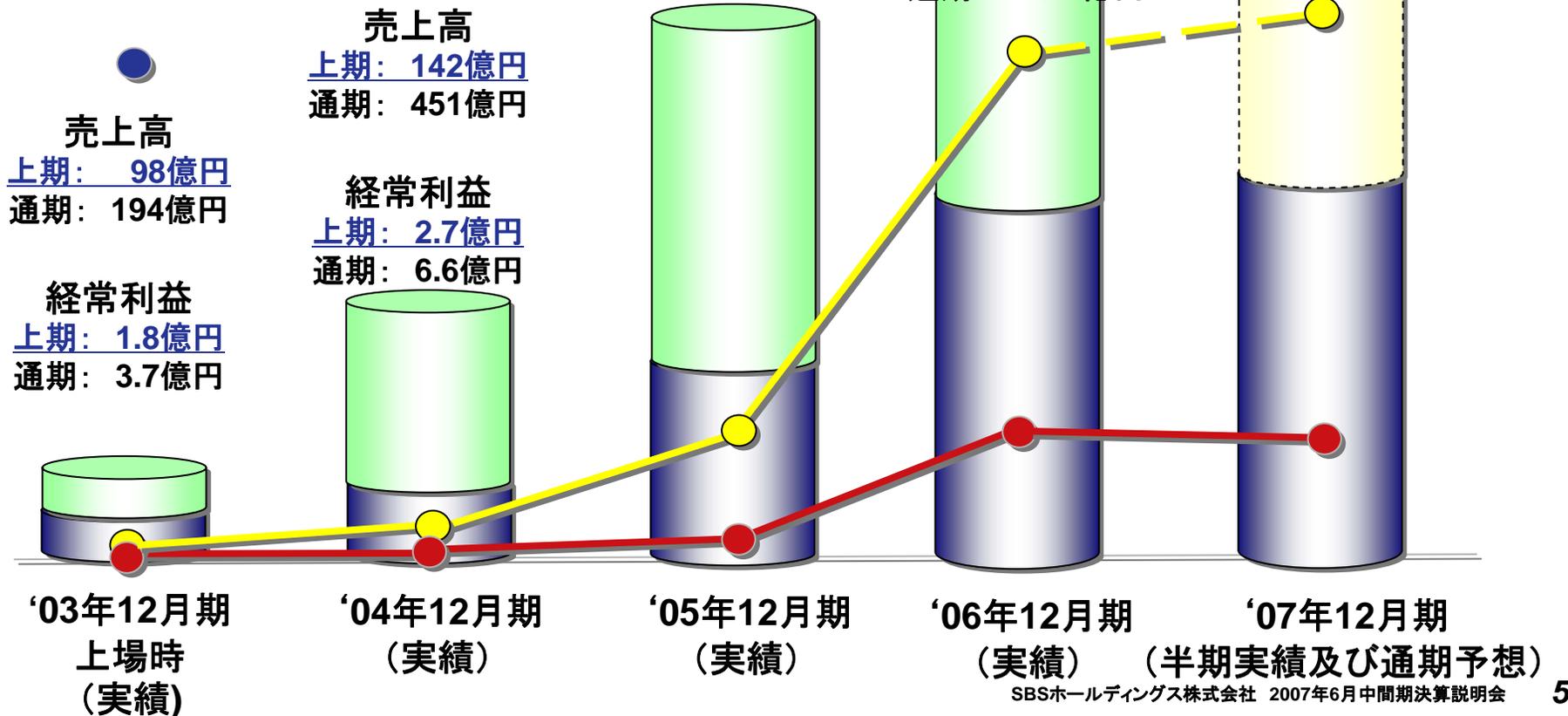
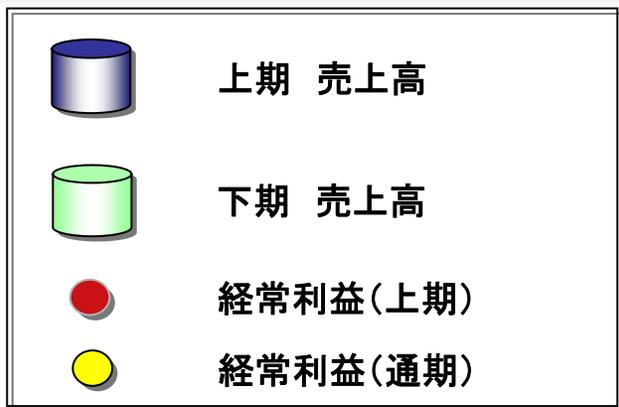
2007年6月中間期：前年同期比サマリー

(単位:百万円)

	'06/6月中間期 (実績)		'07/6月中間期 (実績)			
		構成比 (%)		構成比 (%)	前年同期比	増減額 (前年同期比)
売上高	63,041	100.0	66,264	100.0	+ 5.1%	+ 3,223
営業利益	1,382	2.2	1,306	2.0	△5.5%	△76
経常利益	2,042	3.2	1,925	2.9	△5.7%	△116
当中間期純利益	954	1.5	718	1.1	△24.7%	△236
EBITDA(*)	2,779	—	2,989	—	+7.6%	+210

* EBITDA = 営業利益 + 減価償却額

業績概要：売上高・経常利益の推移（2003年～2007年6月中間期）



業績概要：セグメント別 売上高及び営業利益

	物流事業	マーケティング事業	人材事業	金融事業	その他の事業	消去又は全社	連結
--	------	-----------	------	------	--------	--------	----

'06/6月中間期 (実績)*1

(単位:百万円)

売上高	54,706	5,572	2,563	236	385	(420)	63,041
営業利益	1,092	167	113	195	△60	(126)	1,382

'07/6月中間期 (実績)

(単位:百万円)

売上高	57,597	5,506	2,821	385	502	(546)	66,264
(前年同期比)	+5.3%	△1.2%	+10.1%	+63.3%	+30.3%	—	+5.1%
営業利益	1,260	126	151	100	△148	(182)	1,306
(前年同期比)	+15.4%	△24.6%	+33.0%	△49.0%	—	—	△5.5%

注)*1 2006年6月中間期(実績)については、2007年6月中間期セグメントにあわせて表示

通期業績予想進捗：セグメント別 売上高及び営業利益

物流事業	マーケティング事業	人材事業	金融事業	その他の事業	消去又は全社	連結
------	-----------	------	------	--------	--------	----

'07/12月期（予想）

（単位：百万円）

売上高	117,001	10,786	6,226	12,780	1,268	(3,061)	145,000
営業利益	2,056	348	299	4,243	29	(375)	6,600

'07/6月中間期（実績）

（単位：百万円）

売上高	57,597	5,506	2,821	385	502	(546)	66,264
（達成率）	49.2%	51.0%	45.3%	3.0%	39.6%	—	45.7%
営業利益	1,260	126	151	100	△148	(182)	1,306
（達成率）	61.3%	36.2%	50.4%	2.4%	—	—	+19.8%

通期ベースで捉えると、業績予想に対して順調に進捗
通期業績予想は、当初からの変更なし

(単位:百万円)

	'07/12月期 通期業績予想 (公表値)	上期業績		通期未達成分	
		上期実績	達成率	下期必要額	未達成
売上高	145,000	66,264	45.7%	78,736	54.3%
営業利益	6,600	1,306	19.8%	5,294	80.2%
経常利益	8,500	1,925	22.7%	6,575	77.3%
当期純利益	4,500	718	16.0%	3,782	84.0%

【 後発事象 】

■ 平成19年7月

大宮センタービルの不動産信託受益権残存分49%を譲渡

簿価: 約80億円

売上高: +125億円

営業利益: +約45億円見込

2007年6月中間期 財務概況：連結貸借対照表

(単位：百万円)

	'06/12月 (期末)	'07/6月 (中間)	増減
現金及び預金	7,988	7,649	△339
受取手形及び売掛金	16,608	16,422	△186
棚卸資産	891	2,671	+1,779
不動産信託受益権	9,659	11,780	+2,121
その他流動資産	2,200	2,732	+532
流動資産計	37,346	41,253	+3,907
有形固定資産	50,274	55,432	+5,158
投資有価証券	5,434	5,051	△382
その他固定資産	6,534	6,355	△179
固定資産計	62,242	66,839	+4,597
資産合計	99,587	108,091	+8,504
(内 事業用資産計)	(60,824)	(69,882)	(+9,058)

	'06/12月 (期末)	'07/6月 (中間)	増減
支払手形及び買掛金	8,966	8,793	△173
短期借入金	25,993	29,491	+3,497
一年以内返済予定 長期借入金・社債	4,331	4,926	+595
その他流動負債	8,422	8,267	△155
流動負債計	47,712	51,478	+3,765
長期借入金	13,624	19,539	+5,915
社債	5,165	5,100	△65
連結調整勘定	5,417	4,659	△758
その他固定負債	12,223	11,380	△843
固定負債計	36,429	40,678	+4,249
負債合計	84,140	92,155	+8,015
純資産合計	15,447	15,936	+490
負債・純資産合計	99,587	108,091	+8,504

2007年6月中間期 財務概況：有価証券内訳

(単位：百万円)

投資対象		簿価	時価	評価損益	
株式	時価のあるもの	3,143	4,033	+890	
	時価のないもの	非連結子会社・関連会社	281	—	—
		その他	170	—	—
	(小計)	3,594	4,033	+890	
債券	時価のあるもの	62	62	0	
	時価のないもの	2	—	—	
	(小計)	64	62	0	
その他	時価のないもの	531	—	—	
	(小計)	583	—	0	
合計	(合計)	4,189	—	+890	

株式内訳	簿価	時価	評価損益
評価益がある銘柄	1,011	2,788	1,788
評価損がある銘柄	2,142	1,245	△897
合計	3,143	4,033	+890

(単位:百万円)

貸付先		残高
非連結子会社・関連会社向け		332
従業員向け		27
その他	貸付金	2
	建設協力金	381
	(小計)	383
合計	(合計)	742

2007年6月中間期 財務概況： 連結キャッシュフロー計算書

(単位:百万円)

	'06/6月(中間期)	'07/6月(中間期)	前年同期比 増減
営業活動によるキャッシュフロー	2,997	△3,280	△6,277
(内 税金等調整前中間(当期)純利益)	1,642	1,796	+154
(内 減価償却費)	1,397	1,682	+286
(内 連結調整勘定償却額)	△706	△820	△113
(内 利息の支払額)	△221	△323	△102
(内 棚卸資産の増減額)	△424	△1,779	△1,356
(内 不動産信託受益権の増減額)	—	△2,172	△2,172
(内法人税等の支払額)	△621	△2,447	△1,834
投資活動によるキャッシュフロー	△9,921	△6,532	+3,388
財務活動によるキャッシュフロー	7,462	9,591	+2,128
現金及び現金同等物に係る換金差額	—	△2	△2
現金及び現金同等物の増加・減少額	539	△222	△760
現金及び現金同等物の期首残高	7,001	7,243	+242
現金及び現金同等物の中間期末残高	7,540	7,019	△521

II. 2007年6月中間期 主要トピックス ～中長期的な事業戦略に向けて～

クライアントのベストパートナーへ： 3PLのNO.1企業を目指す

中長期的な 収益力強化

- 首都圏都市型エリア戦略の推進
- 改善活動による収益力強化
- 3PL事業における高付加価値化
- IT物流システムの外販強化

物流施設・ 不動産開発

- 物流施設の流動化による開発資金の確保
- 首都圏を中心に物流を本業とする強みを活かした物流不動産開発案件の開拓に注力

M&Aによる 成長の加速

- 今後もM&Aによる成長戦略を継続し、顧客基盤や事業規模の拡大を目指す。
 - 3PL事業における機能補完
 - グループのシナジー効果など

モデル支店における改善活動の成果

- 日次収益管理による生産性向上
 - 日次作業量の標準化
 - 業務処理効率化による残業縮小
 - 作業効率向上による処理能力拡大
- 資産効率性向上
 - 適正配車による積載効率向上
- 数値管理による改善活動の見える化
 - 削減工数×時間当たり人件費
 - 出荷数÷労働時間



2ヶ月の取り組みで**3~5%**
の生産性向上
(マンアワー当たり時間当たり
荷物取扱量、一台当たり積載量等)

今後の展開及び収益へのインパクト

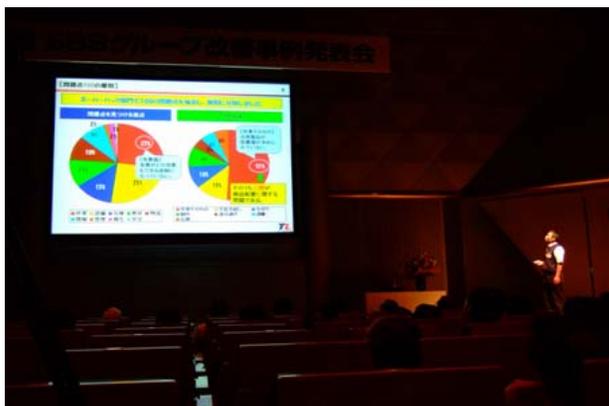
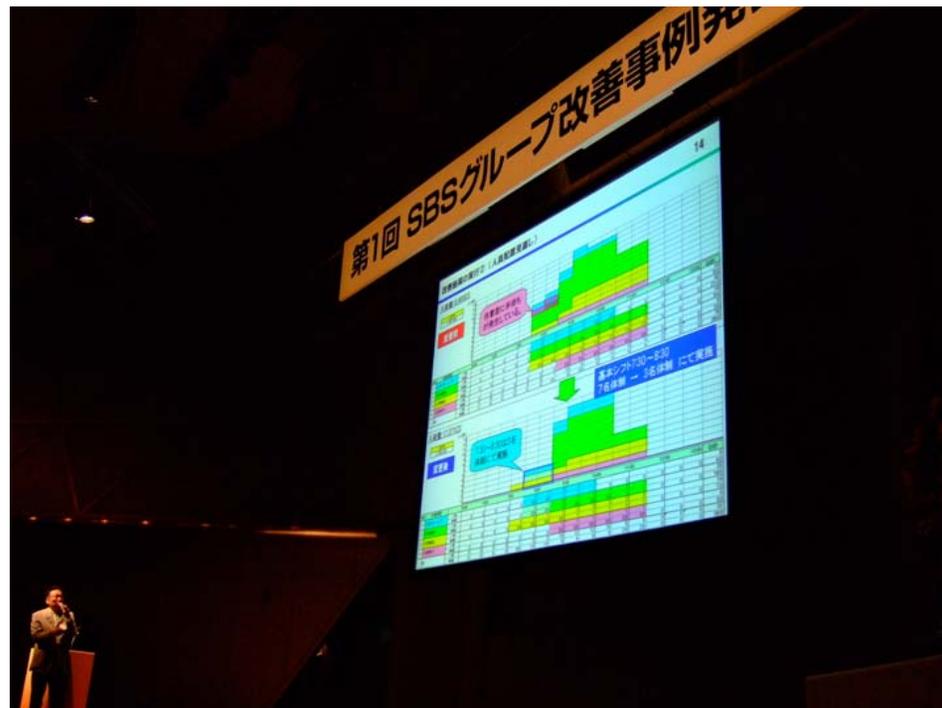
- 2007年下期の活動
 - TLロジコム全支店への展開
 - フーズレック及び全通のモデル支店へ展開
- 来期以降の活動
 - グループ全社へ段階的に拡大
- 顧客に対する付加価値提供の推進
 - 顧客提案力の向上
 - ベストプラクティス共有化も推進
 - 将来的な展開として物流業務改善コンサルティングも視野へ



半期を一サイクルとして定量的な
改善目標を設定し全社展開で
生産性向上のPDCAサイクルを管理

【第一回SBSグループ改善事例発表大会】

- 開催日時： 2007年6月23日(土)
 - 開催場所： 東京ビッグサイト
国際会議場
 - 概要
TLロジコム モデル支店からの
選抜6チームによる改善事例発表
- ⇒ 次回は2008年1月に開催予定
(TLロジコム、フーズレック、全通)
- ⇒ 今後、半期毎に開催予定
(各社改善チームより随時、選抜)



物流の首都圏集中化に対応

竣工・竣工予定物件

埼玉県：

- ・川越エリア 1件： 約 12,000坪 ⇒ 2007年9月竣工
- ・岩槻エリア 1件： 約 9,000坪 ⇒ 着工中(2007年12月竣工予定)
- ・入間・所沢エリア 1件： 約 7,900坪 ⇒ 着工中(2008年1月竣工予定)

新規物流施設については
首都圏に好アクセスの
近接地域で開発

【 開発総面積 】
約11万坪

【 開発投資総額 】
約500億円



開発予定物件

東京都：

- ・新砂エリア 1件： 約3,000坪

埼玉県：

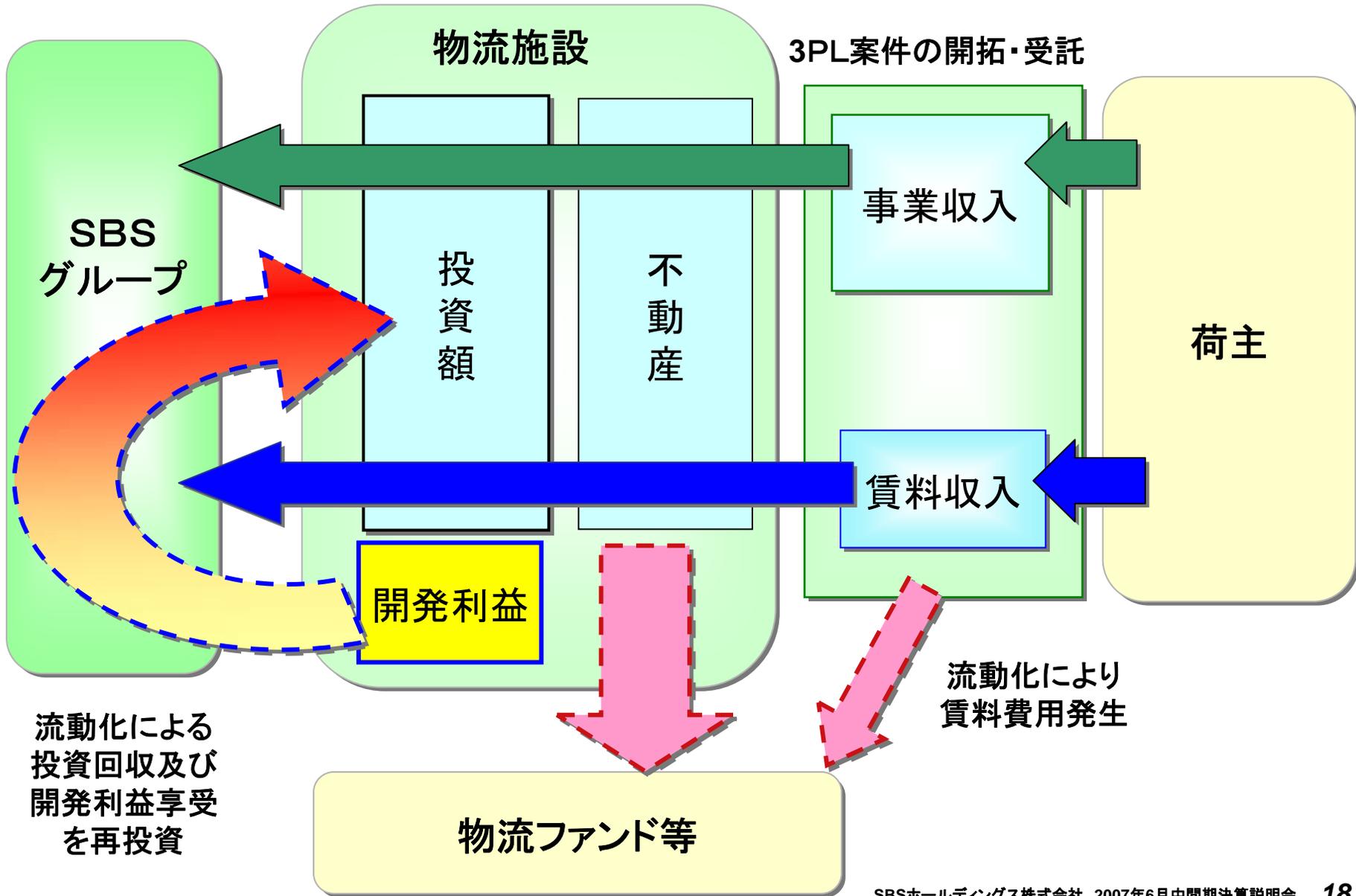
- ・岩槻エリア 1件： 約 9,000坪

千葉県

- ・野田エリア 1件： 約 8,000坪
- ・成田エリア 1件： 約 20,000坪
- ・柏エリア 1件： 約 13,000坪

神奈川県

- ・横浜金沢エリア 1件： 約 15,000 ~ 20,000坪
- ・横浜エリア 1件： 約 10,000坪





タカラ物流システム様向け専用センター

名称	西日本ロジスティクスセンター
所在地	京都府京田辺市
敷地面積	約25,853㎡(約7,820坪)
構造	地上3階
延床面積	約37,584㎡(約11,369坪)
竣工	平成19年4月



国分様向け専用センター

名称	甲信国分長野流通センター
所在地	長野県千曲市
敷地面積	約11,137.92㎡(約3,369.22坪)
構造	地上1階
延床面積	約6,299.64㎡(約1,905.64坪)
竣工	平成19年8月



大型物流センター

名称	川越物流センター
所在地	埼玉県川越市
敷地面積	約32,665.82㎡(約9,881.41坪)
構造	地上4階
延床面積	約40,060.76㎡(約12,118.38坪)
竣工	平成19年9月
主要荷主	カインズ、伊勢丹ADO国分他

Ⅲ. APPENDIX: 参考資料

設立	1987年12月16日
代表	鎌田 正彦
資本金	38億3,393万円
発行済株式総数	130,684株 JASDAQ(2003年12月上場) (証券コード2384、J-STOCK 指定銘柄)
グループ会社	31社* (* 連結子会社数)
従業員数 (正社員数)	グループ連結 4,247人 単体 81人

主要株主： 上位10名（2007年6月末現在）

	株主名	持株数	持株比率
1	鎌田 正彦	64,128	49.07%
2	バンクオブニューヨーク・ジーシーエム クライアントアカウント イーアイエスジー	8,825	6.75%
3	モルガンスタンレーアンドカンパニー インターナショナルピーエルシー	4,111	3.14%
4	大内 純一	3,094	2.37%
5	野村信託銀行(株) (投信口)	2,650	2.03%
6	日本トラスティ・サービス信託銀行(株) (信託口)	2,636	2.02%
7	SBS従業員持株会	2,352	1.80%
8	吉岡 博之	1,889	1.45%
9	ゴールドマンサックス インターナショナル	1,604	1.23%
10	(株)スリーイーコーポレーション	1,560	1.19%
合計	大株主上位10名計	92,849	71.05%

2007年6月末現在

メーリングサービス

メーリングサービス事業

SBSポストウェイ株式会社
株式会社フォワード

産業廃棄物中間処理・リサイクル

環境事業

株式会社総合物流システム

作業スタッフ派遣・人材派遣

人材アウトソーシング事業

SBSスタッフ株式会社

SBS
ホールディングス
株式会社

不動産流動化・アセットマネジメント

金融事業

株式会社エーマックス

マーケティング企画提案・広告代理

マーケティング企画事業

株式会社ばむ
マーケティングパートナー株式会社

システムインテグレーションサービス

システム開発事業

株式会社AT&C
株式会社シーエスネット（持分）

物流コンサルティング

物流コンサルティング事業

株式会社富士総合物流研究所 *1
(*1)2007年1月1日付にて
ティーエルロジコム株式会社
による吸収合併)

即配・総合物流サービス 低温物流サービス

物流/即配/3PL/引越し事業

SBSロジテム株式会社 / 株式会社ダック
フーズレック株式会社 / 株式会社トランスワールド *2 (*2)2007年7月1日付にて
ティーエルロジコム株式会社
日本貨物急送株式会社 / 伊豆貨物急送株式会社
株式会社全通
ティーエルロジコム株式会社
による吸収合併)

物流事業

- 総合物流サービス
 - ・ 即日配送サービス
 - ・ 3PLサービス
 - ・ 一般貨物輸送サービス
 - ・ 倉庫/レンタル収納サービス
 - ・ 宅配サービス
 - ・ 食品物流サービス
 - ・ 特殊輸送サービス
 - ・ 館内物流サービス
 - ・ 引越サービス ...等
- 国際物流サービス
 - ・ 海上航空輸送サービス
 - ・ 輸出入代行サービス
 - ・ 通関代行サービス ...等
- 物流コンサルティング

マーケティング事業

- メーリングサービス
 - ・ DM等配布代行サービス
- マーケティング
 - ・ 顧客開拓支援サービス
 - ・ 販売促進支援サービス
 - ・ 通販立上げ支援サービス
 - ・ Webプロモーションサービス
- 広告代理
 - ・ 販促ツールの企画、開発
 - ・ デザイン制作サービス
 - ・ 広告提案、手配サービス

人材事業

- 作業スタッフ派遣サービス
- 人材派遣サービス

情報事業

- システム開発サービス
 - ・ 商品管理系システム開発
 - ・ 物流計画系システム開発
 - ・ 車両管理系システム開発
 - ・ 医療ソリューション開発
- システムコンサルティング

金融事業

- アセットマネジメント事業
- リース事業、保険代理業

環境事業

- 産業廃棄物の回収・処理
- リサイクルサービス

物流業界におけるSBSグループの順位(当社調べ)

順位	2003	2004	2005	2006	200 X	
1	日本通運	日本通運	日本通運	日本通運	18,662	日本通運
2	ヤマト HD	ヤマト HD	ヤマト HD	ヤマト HD	11,615	ヤマト HD
3	セイノー HD	セイノー HD	セイノー HD	セイノー HD	4,494	セイノー HD
4	山九	山九	山九	山九	4,073	山九
5	日立物流	日立物流	日立物流	日立物流	3,039	日立物流
6	福山通運	福山通運	福山通運	福山通運	2,558	福山通運
7	日新	日新	日新	日新	2,201	日新
8	ゼンコー	ゼンコー	ゼンコー	ゼンコー	1,981
9	トナミ運輸	トナミ運輸	日本梱包運輸倉庫	日本梱包運輸倉庫	1,481
10	キューソー流通システム	日本梱包運輸倉庫	キューソー流通システム	SBS HD	1,426
11	日本梱包運輸倉庫	キューソー流通システム	トナミ運輸	キューソー流通システム	1,355
12	名鉄運輸	名鉄運輸	名鉄運輸	トナミ運輸	1,300
13	丸全昭和運輸	丸全昭和運輸	SBS HD	丸全昭和運輸	935
14	丸運	丸運	丸全昭和運輸	名鉄運輸	911
15	名糖運輸	ハマキョウレックス	ハマキョウレックス	ハマキョウレックス	823
∴						
19		SBS HD				
∴						
32	SBS HD					

上表の数値は売上高(単位:億円)
データは「会社四季報」より、主要上場物流企業を抜粋

主要顧客の売上高及び売上比率 (2007年6月期)

- 上位5社計： 約131.5億円
(物流事業の約22.8%)
- 上位10社計： 約176.9億円
(物流事業の約30.7%)
- 上位15社計： 約209.7億円
(物流事業の約36.4%)

■ 主要荷主（順不同）

- 日本ミルクコミュニティ(株) 様
- (株)日本アクセス様
- 雪印乳業(株) 様
- (株)ベイシア及び関連会社様
- 東急ストア(株) 様
- 他

IR情報、IRに関するお問い合わせに当社ホームページをご活用ください

<http://www.sbs-group.co.jp>



TOPページ

<http://www.sbs-group.co.jp>

IR情報ページ

<http://www.sbs-group.co.jp/ir/>

- 本店所在地：
〒130-0012
東京都墨田区太平 4-1-3
オリナスタワー
- 部署： IR・広報部
- 電話： 03-3829-2240
- FAX： 03-3829-2822
- E-mail: contact1@sbs-group.co.jp

<将来見通しに関する注意事項>

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保障を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業績等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。